

赤潮プランクトン情報（第1報）

福岡県水産海洋技術センター
平成28年8月8日

平成28年8月8日に福岡湾においてプランクトン調査を実施した結果、以下のとおりカレニア・ミキモトイが確認されました。

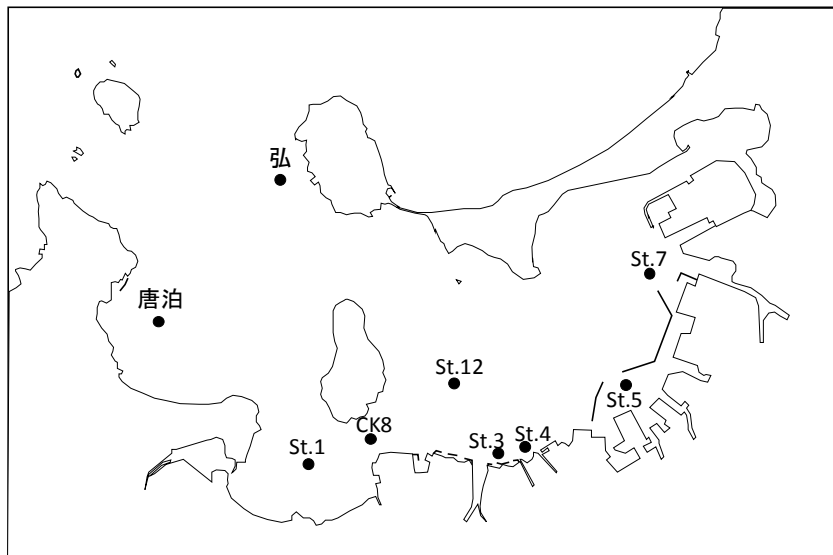
カレニア ミキモトイは表層で着色が見られなくても中・底層でも高密度に増殖する可能性があります。魚類や貝類は蓄養せずに出荷するなど十分に注意して下さい。

*カレニア・ミキモトイは魚介類に有害で、特にアワビ、サザエは数10細胞/mlでもへい死することもあります。魚類は100細胞を超えると注意が必要で、500細胞/mlを越えるとへい死することもあります（イケマ内でも活力の低下や斃死することもあります）。

調査結果

調査点	1mlあたり細胞数		調査点	1mlあたり細胞数	
	表層	底層		表層	底層
唐泊	0	0	St.4	0	0
St.1	62	11	St.5	0	0
CK8	31	58	St.7	0	0
St.12	0	0	弘	0	0
St.3	0	0			

調査点図



漁場で魚介類が弱ったり、斃死している場合は当センターへ至急連絡願います。

連絡先 福岡県水産海洋技術センター
研究部資源環境課 秋本・杉野・森本
092-806-0884